



平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社VOYAGE GROUP

コード番号 3688 URL <http://voyagegroup.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 宇佐美 進典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 永岡 英則

TEL 03-5459-4226

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	11,249	—	1,455	—	1,442	—	888	—
25年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,354百万円 (—%) 25年9月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	84.72	—
25年9月期第3四半期	—	—

当社は第3四半期の業績開示を平成26年9月期より行っているため、平成25年9月期第3四半期の記載及び平成26年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。また、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は平成26年9月期第3四半期連結累計期間においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	8,773	—	3,275	—	34.6	—
25年9月期	6,445	—	1,872	—	25.2	—

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 3,035百万円 25年9月期 1,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	52.2	1,900	254.3	1,900	259.1	1,100	255.4	103.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成26年3月12日開催の取締役会において、平成26年3月27日を基準日とする普通株式1株につき600株の割合をもって株式分割を行うことを決議いたしました。なお、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	10,559,100 株	25年9月期	13,436,400 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	— 株	25年9月期	3,048,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	10,482,682 株	25年9月期3Q	— 株

当社は、平成26年3月12日開催の取締役会において、平成26年3月27日を基準日とする普通株式1株につき600株の割合をもって株式分割を行うことを決議いたしました。なお、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する説明	1
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）が判断したものであります。なお、当社グループは、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

（1）連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権による経済対策や日銀による金融政策等により、企業収益や雇用情勢の改善、設備投資の増加等が顕在化しており、国内景気は緩やかな成長基調が続いております。しかしながら、海外における経済不安等の影響を受け、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、次のような諸施策を実施いたしました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,249百万円、営業利益は1,455百万円、経常利益は1,442百万円、当四半期純利益は888百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は以下のとおりであります。

①メディア事業

メディア事業は、「ECナビ」「PeX」「リサーチパネル」を中心とした会員向けの事業が堅調に推移しました。これらのメディアにおきまして、独自のマーケティングプラットフォームによる、会員の獲得・維持・活性化施策の実施及び効果検証を継続的に行い、また、新たな会員獲得手段として当社では初のテレビCM放送を試験的に実施いたしました。これらの取り組み等により、アクティブユーザー数は順調に増加しております。

さらに、メディア運営の知見を活用したポイントソリューション提供等の周辺領域への事業拡大も進んでおり、デジタルギフトオンデマンドサービスでは、導入企業数及びギフト発行金額が大幅に増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるメディア事業の売上高は4,951百万円、セグメント利益は740百万円となっております。

②アドテクノロジー事業

アドテクノロジー事業は、RTB（Real Time Bidding）広告市場の急速な拡大を背景に、SSP（Supply Side Platform）である「Fluct」を中心とした広告配信プラットフォーム事業が堅調に推移しました。当社グループとして、これまでのメディア事業運営で培ったノウハウを最大限に活用し、「Fluct」の導入先媒体社への営業活動及び広告収益の最大化支援へ取り組んでまいりました。これらの取り組み等により、「Fluct」を通じた広告配信数は順調に増加しております。また、「Fluct」において、ネイティブ広告やエキスパンド動画広告の配信を開始する等、新たな広告手法への対応を進め、媒体社にとっての収益性向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるアドテクノロジー事業の売上高は5,429百万円、セグメント利益は759百万円となっております。

③その他インターネット関連事業

その他インターネット関連事業は、グローバルでのオンライン調査パネル提供事業において、各拠点での営業活動やパネル構築における生産性の向上等、事業の収益化を推し進めてまいりました。

また、新卒採用支援事業が、認知度の向上により顧客企業数が増加したことで、堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるその他インターネット関連事業の売上高は868百万円、セグメント損失は44百万円となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び総資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末より2,328百万円増加し、8,773百万円となりました。

これは主にネット広告市場の活発な取引を背景に売上が伸長したため増加した現金及び預金、売掛金等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末より925百万円増加し、5,498百万円となりました。

これは主に売上高の増加に伴う買掛金、ポイント引当金及び未払法人税等の増加等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末より1,402百万円増加し、3,275百万円となりました。

これは主に当四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえた見直しを行いました結果、平成26年9月期の連結業績予想を売上高15,000百万円（前年同期比52.2%増）、営業利益1,900百万円（同254.3%増）、経常利益1,900百万円（同259.1%増）、当期純利益1,100百万円（同255.4%増）と見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,843,058	3,943,692
売掛金	1,156,286	1,536,453
貯蔵品	401,342	214,551
その他	538,727	590,910
貸倒引当金	△266	△6,085
流動資産合計	4,939,147	6,279,522
固定資産		
有形固定資産	141,950	157,939
無形固定資産	212,821	188,576
投資その他の資産		
投資有価証券	987,303	1,977,131
その他	190,270	196,815
貸倒引当金	△26,134	△26,123
投資その他の資産合計	1,151,440	2,147,823
固定資産合計	1,506,211	2,494,340
資産合計	6,445,359	8,773,862
負債の部		
流動負債		
買掛金	422,219	558,473
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	258,340	230,554
ポイント引当金	2,283,788	2,516,216
賞与引当金	—	90,000
未払法人税等	137,697	471,741
その他	497,561	509,740
流動負債合計	3,999,606	4,776,725
固定負債		
長期借入金	293,040	120,821
資産除去債務	50,440	50,620
その他	229,972	550,678
固定負債合計	573,452	722,120
負債合計	4,573,059	5,498,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,627	372,627
資本剰余金	377,117	352,722
利益剰余金	1,602,303	1,336,459
自己株式	△1,231,447	—
株主資本合計	1,120,601	2,061,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	495,353	961,810
為替換算調整勘定	10,384	12,320
その他の包括利益累計額合計	505,737	974,130
新株予約権	2,166	1,083
少数株主持分	243,794	237,992
純資産合計	1,872,300	3,275,016
負債純資産合計	6,445,359	8,773,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	11,249,119
売上原価	6,750,361
売上総利益	4,498,757
販売費及び一般管理費	3,043,442
営業利益	1,455,314
営業外収益	
受取配当金	4,300
還付加算金	5,775
その他	2,222
営業外収益合計	12,297
営業外費用	
為替差損	7,507
株式公開費用	7,935
持分法による投資損失	5,814
その他	4,169
営業外費用合計	25,427
経常利益	1,442,185
特別利益	
投資有価証券売却益	7,999
その他	557
特別利益合計	8,556
特別損失	
減損損失	12,587
その他	3,393
特別損失合計	15,980
税金等調整前四半期純利益	1,434,760
法人税等	548,690
少数株主損益調整前四半期純利益	886,070
少数株主損失(△)	△2,095
四半期純利益	888,166

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	886,070
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	466,457
為替換算調整勘定	△856
持分法適用会社に対する持分相当額	2,871
その他の包括利益合計	468,472
四半期包括利益	1,354,543
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,356,559
少数株主に係る四半期包括利益	△2,016

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の消却

当社は、平成26年3月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式6,014,514株を消却いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金42,435千円、利益剰余金1,156,237千円及び自己株式1,198,672千円がそれぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	メディア事業	アドテクノロジー事業	その他インターネット関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,951,486	5,429,213	868,419	11,249,119	—	11,249,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	773,898	49,951	41,921	865,771	△865,771	—
計	5,725,384	5,479,165	910,340	12,114,891	△865,771	11,249,119
セグメント利益又は損失(△)	740,025	759,759	△44,470	1,455,314	—	1,455,314

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他インターネット関連事業」セグメントにおいて、保有するソフトウェアのうち、その収益性が低下しているものについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては12,587千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(公募による新株の発行)

当社は平成26年7月2日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。当社は株式上場にあたり、平成26年5月29日及び平成26年6月12日開催の取締役会において、次のとおり新株の発行を決議しており、平成26年7月1日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金が924,627千円、発行済株式総数は11,059,100株となっております。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 募集方法 | 一般募集(ブックビルディング方式による募集) |
| (2) 発行する株式数 | 普通株式 500,000株 |
| (3) 発行価格 | 1株につき 2,400円 |
| (4) 引受価額 | 1株につき 2,208円 |
| (5) 資本組入額 | 1株につき 1,104円 |
| (6) 引受価額の総額 | 1,104,000千円 |
| (7) 資本組入額の総額 | 552,000千円 |
| (8) 払込期日 | 平成26年7月1日 |
| (9) 資金使途 | 主に、サーバ及びソフトウェア等への設備投資資金、採用費及び人件費、広告宣伝費等の運転資金に充当する予定であります。 |